


事業番号	06 06 04	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	廃棄物監視指導事業費		部局	環境部	課・室	資源循環推進課
			実施期間	S46～	E-mail	junkan@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ・廃棄物の不法投棄の発見件数は、平成22年度以降減少傾向にあるが、未だ3千件を超えている。 ・不法投棄の98%が一般廃棄物であり、家庭ごみが半数以上を占めている。産業廃棄物は、建設系廃棄物や廃プラスチック類が7割以上を占めている。 ・監視指導に努めているが、廃棄物の排出事業者や処理業者等による不適切な処理が見られる。
	【目指す姿】 排出事業者及び処理業者に対する監視指導を行うことにより、廃棄物の適正処理を推進して、安心・安全な生活環境を確保する。 また、市町村と連携した監視や防止活動により、不法投棄の減少を目指す。
	【実施内容】 廃棄物指導員の配置、不法投棄監視連絡員の配置、廃棄物不適正処理防止対策など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)		H30年度	R1年度
		前年度繰越		0	0												
														予算額	現計予算	94,082	84,212
															合計(A)	94,082	84,212
															うち一般財源	48,818	39,900
														決算額(B)	75,892	82,161	
														職員数(人)	21.0	21.0	

成果指標設定理由	1 産業廃棄物適正処理を推進するための指標 ※目標値：年間12,700件(立入検査対象施設数×立入検査実施頻度) 2 不法投棄の早期発見、未然防止を図るための指標 ※目標値：年間延べ9,600時間(100人×12月×8時間)
達成状況の分析	・立入検査件数、監視連絡員によるパトロールは、それぞれ年間計画に基づき実施した結果、成果目標を達成した。 ・立入検査等の結果、許可取消等の行政処分を5件実施した。 ・監視連絡員によるパトロールの結果、不法投棄等を1,818件発見した。

主な取組	✓ 廃棄物の不適正処理防止 ・産業廃棄物関係事業者等への立入検査の実施 ・不法投棄ホットラインの設置 ・不法投棄防止夜間監視、産業廃棄物収集運搬車両点検等の実施 等	 産業廃棄物収集運搬車両点検
	✓ 不法投棄監視連絡員の配置 ・全県下に100名の不法投棄監視連絡員を配置 ・住民との連携による広範囲、きめ細やかな情報収集等早期・適切な対応を図る。	
	✓ 市町村職員の県職員併任制度 ・市町村職員に産業廃棄物処理業者等への立入検査権を付与 ・市町村と県との連携・情報交換を一層密にして対応を図る。	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・引き続き、不法投棄等不適正処理の防止に取り組む必要がある。 ・引き続き、排出事業者等への立入検査を効果的かつ適切に行う必要がある。 ・廃棄物関係業務(監視指導や許認可)は、法令等の専門知識を要する上、行政処分等の公権力を行使する機会が多く、適正かつ慎重な事務処理が求められる。	・不法投棄を防止するため、県、市町村、住民等による協働体制を推進し、早期発見と迅速な事案解決に努める。 ・立入検査等をより効果的かつ確実に行うため、重点事項を定め計画的に実施するほか、監視員等に対して法令及び事例研究の研修を実施する。 ・監視指導や許認可に係る現地機関の業務を県内10局から4局に集約化するほか、廃棄物等に係る立入検査・各種許可情報を一元化するシステムを導入することにより、事務の正確性の確保及び業務の効率化を図る。

事業番号 06 06 04 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	廃棄物監視指導事業費	部局	環境部	課・室	資源循環推進課
-----	------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	廃棄物監視指導事業費		75,892 千円	82,161 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	廃棄物指導員の配置	直接	10地域振興局に廃棄物指導員（警察0B）を配置（10人）	
2	不法投棄監視連絡員の配置	直接	全県下に不法投棄監視連絡員を配置（100人） 【延べパトロール時間:10,375時間、不当投棄等発見件数:1,818件】	
3	廃棄物不適正処理防止対策	直接	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物関係事業者等への立入検査の実施【立入件数:14,226件】 放置廃棄物一時保全の実施 不法投棄ホットラインの設置 不法投棄防止夜間監視等の実施 ドローンによる廃棄物上空監視【実施回数:4回、実施箇所:3箇所】 環境保全指導員の配置（1人） 	
4	家畜ふん尿貯留池流出防止工事	委託	<ul style="list-style-type: none"> 家畜ふん尿貯留池流出防止工事施工監理業務委託 委託先：（公財）長野県建設技術センター（随意契約） 家畜ふん尿貯留池流出防止工事 委託先：上田土木工業株式会社（一般競争入札） 	